

# 第22回 豊丘村リニア対策委員会

令和2年11月19日(木)

午後7時00分～ 保健センター 2F

参加者 県-3名 JR-11名(内JV 5名)  
中電-6名(内JV 2名) 村-6名

委員-32名 傍聴-13名(内 報道-2名 村外-1名)

19:00～19:40 →委員 ✓長野県 ⇒JR東海 ⇒中部電力 ➤豊丘村

## 1. 開会 福澤 総務課長

## 2. 村長あいさつ 下平村長

皆さんこんばんは。

第22回のリニア対策委員会を開催しましたところ、委員の皆様には日中お仕事などでお疲れの中をお集まりいただきまして、大変にありがとうございます。

また、県をはじめ、JR東海また中部電力の皆様方にも事業の説明のためにお集まりいただきまして誠にありがとうございます。

いよいよ、いろいろな工事も始まってきておりますので、最近思うことは、道を走りますと見慣れない車両が走っていたりして、それを見るとリニア工事の車両かな?と思ったりにして、これから工事が本格化するとその関係車両が増えてくるのかなと感じています。

さて、話は少し変わりますが、リニアの関連です。ご存じのとおり、飯田市長選がありまして、4期16年務められた前市長が退任されました。新市長が就任したわけですけれども、昨日の新聞を読んでおられますと、リニアの長野県駅の関連で、住宅を移転しなくてはならない方たちが200軒近くもある。その方々にしっかりとした説明をしなくてはならないということで、新市長が関係者の皆様と膝を付き合わせて、今後の様々な面での相談を始めるといような記事が載っておりました。そういったことを新聞などを読みながら私なりに思ったことが、前市長は丘の上をスマートシティとして、ヨーロッパ型の文化・歴史・教育、それから産業の集合した良い場所としたいという思いがかなり強かったせいか、リニアの長野県駅設置について、話のスタートから現飯田駅併設をうたってこられたことはご存じのとおりです。その後、座光寺(元善光寺駅)へという案がありましたが、文化遺跡があるということが一つの理由だったと思われませんが、少しでも飯田の丘の上に近いところにとということで、現在の場所に決まったということになったと思います。

このことによって、200軒近くの移転を余儀なくされた方々がいるということ、また、飯田線の新駅設置ということですが、上伊那からのアクセス向上のためということも考えられますが、基本的には丘の上との関係からリニア駅近くにとということになったと思います。

新市長は副市長時代には立場的なこともありまして、この案を推進してきたわけですけれども、この選挙によって飯田線の新駅の位置見直しや、丘の上の文化施設改築(現文化会館など)についても、新たな複合的な施設としてリニア駅周辺に設置してはどうかなど、旧市政からの見直しを打ち出してきています。

この様なことを考えてみますと、もともとあった元善光寺駅の話に戻ってきていることがわかってきます。私共、政治家にとってはいろいろな公共事業を推進していますが、特にハード面の整備については、一旦手を付けてしまうと、元に戻すことはできませんので、この様な検討を行うときには、「理想に重きを置かないノーマルな形での様々な検討」も必要だったのかなと感じています。

リニアができるまではあと何年ということはいえなくなりましたが、今回のこの委員会が22回ということですので、100回開催までには現実のものとなってほしいものです。

せっかくこの地域にリニアという、千載一遇のチャンスととらえて、これを起爆剤にこの地域の発展について、皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

事業者の皆様におかれましては、工事の安全、また、住民の皆さんの生活に配慮して事業を推進していただきたいと思います。

委員の皆様より、忌憚のないご意見を出していただけますようお願いいたします。

本日は、大変にお世話様になります。

### 3. 会長あいさつ 武田会長

皆様こんばんは。久しぶりの対策委員会となったわけですが、本日も各事業者の方から工事の進捗についてお話しいただけると思いますので、委員皆様ご意見をいただければと思います。よろしくお願いします。

### 4. 事業関係者等あいさつ 長野県・JR東海・中電

長野県 リニア整備推進事務所 折井調整課長

皆様こんばんは。委員の皆様におかれましては、平素より長野県の行政全般にわたり多大なご協力とご支援を賜りまして誠にありがとうございます。

長野県は、リニア新幹線の郡部の用地取得業務を担当しておりまして、その境界立会いや用地交渉、また、リニア工事の調整業務にご協力いただきまして、重ねてお礼申し上げます。

さて、豊丘村内の用地取得の状況でございますが、坂島非常口と戸中非常口の用地は既に取得済となっております。また、豊丘変電所の用地交渉につきましても、年内にも概ねの契約の手続きが完了する予定となっております。

残る壬生沢の坑口と場知沢川についてでございますが、こちらについても年明けには用地交渉に入らせていただく予定でございます。

いずれにしましても県といたしましては、今後も用地取得業務やリニア工事につきまして、しっかりと進むように調整業務を回ってまいりますので、引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。何卒、よろしくお願いいたします。

JR東海 中央新幹線建設部 名古屋建設部 古谷部長

皆様、こんばんは。本日も皆様方の貴重なお時間をいただきましてご説明させていただきますこと、感謝申し上げます。また、日頃は、このリニア事業に関しましてご理解とご協力いただいていること併せて御礼申し上げます。

さて、長野県内のリニアの工事ですが、皆様ご承知とは思いますが、大鹿村ではトンネルの掘削工事、そしてご当地豊丘村と飯田市の方では、トンネル工事の準備工事ということで、作業ヤードの整備ですとか、道路改良工事を進めさせていただいているところでございます。これに加えて、阿智村・南木曾町におきましても、トンネル掘削工事の準備工事ということで、道路改良工事に着手させていただいております。

新型コロナウイルスですが、全く予断を許さないという状況ではございますが、しっかりと感染防止を行いながら工事の方は進めさせていただいているというような状況でございます。

さて、本日ですが、いつものとおり豊丘村内の二つの工区、戸中工区と坂島工区の進捗状況のご説明をさせていただきます。説明のあと、ご意見をお伺いしながら、ご議論させていただければというふうに思っております。

先ほど、村長からもありましたが、今日は第22回ということになりますが、第1回目が平成27年の2月ということで、これで6年近く経過したわけですが、認可いただいたのが、その前年、平成26年の10月になりますので、6年前の事業説明会から地元の方々と膝を突き合わせながら打合せや説明会をさせていただいているという状況でございます。

当社といたしましては、解りやすい資料で丁寧にご説明をさせていただいているつもりでございますが、まだまだ至らないところが沢山あると思いますので、そういったところをご指導いただければと思っております。

村内におきましては、これからトンネル工事の本格的な工事を進めていく形になりますので、工事につきましましては、安全第一で進めさせていただければと思います。引き続きご指導をいただきますようお願いを申し上げます。ご挨拶にさせていただきます。今晚もどうぞよろしくお願いいたします。

中部電力 PG 送変電技術センター リニア関連送変電工事所用地課 前沢課長

皆さんこんばんは。日頃より、弊社の事業に対しまして、ご理解とご協力賜りまして誠にありがとうございます。リニア関連の電力供給設備に関する工事につきましては、関係する皆様のご理解とご協力を賜りまして、現在、順調に進めさせていただいております。重ねてお礼申し上げます。

変電所につきましては、後程説明させていただきますが、沈砂調整池の堰堤の方の設置につきましては、進めておりまして、ほぼ今年中に完成する予定となっております。

また、送電線の工事につきましては、7月の大雨の道路復旧の方を進めさせていただいております。また、7月の大雨の道路復旧の方を進めさせていただいております。また、7月の大雨の道路復旧の方を進めさせていただいております。また、7月の大雨の道路復旧の方を進めさせていただいております。

今日は、その進捗状況と今後のスケジュールについて説明させていただきます。

今後とも弊社は、丁寧な説明を心掛けて、関係する皆様のご意見を賜りながら、事業を進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

今日は、よろしくお願いいたします。

## 5. 協議・報告事項 進行 武田会長

### (1) 現在の進捗状況について

#### ①JR 東海

説明 村井係長

- ・豊丘村内における工事の進捗について
  - 伊那山地トンネル新設（戸中・壬生沢工区）
  - 伊那山地トンネル新設（坂島工区）

#### ➢ 質疑応答

会長 只今説明がありました。関係される地域の皆様いかがですか？

長谷川委員（伴野区）

伴野区の長谷川でございます。本山の発生土置き場につきまして、いろいろと現在まで協議してきたわけですけれども、7月のリニア対策委員会の中で、本山の発生土置き場、さらには、残置森林について、JR 東海が取得をしてくれると、そういった形で話が進んでおります。

私たち本山の組合員・役員会の中では、本山に大量の残土を置くことについて、全面的に賛成しているということではありません。一つは、130万㎡という土砂を積んだダンプカーが豊丘の中を走る、このことだけはどうしても避けたい、そういった中で本山の残土置き場の安全性さえ確保できれば、苦肉の策で本山に残土を置くことを我々は認めたいわけです。

それで、今回、協定書、さらには覚書等を締結しているわけですけれども、この発生土置き場自体が長年にわたって管理をしてもらえるとということが一つの大きな条件です。したがって工事につきましても安全で安心できる工事をしてもらうとともに、将来にわたっても安全で安心できる、豊丘村が安全である、そういった管理もしていただきたい。そのことを強く申し上げておきたいと思っております。

是非、これから準備工につきましても始まりませけれども、工事を早く始めて、なるべく早く終わってほしい。長い期間がかかれば、それだけ豊丘村の住民に迷惑が掛かりますので、早く始めて早く終わってもらう、そういったような工事をしてほしい、そういったことを要望しておきますので、よろしくお願い致します。

平永所長

ただ今の長谷川区長のご発言、大変深く重い言葉と感じております。

私がこの職を仰せつかってからですが、本山発生土置き場の造成の安全性について毎日自分に問いかけながら、ここまで来ております。

地元の皆様の思い、この村の住宅街にダンプが走るという様なことをどうしても避けたいという思い、そこに応えていただいた本山の皆様には、改めて感謝申し上げたいと思っております。

私共としまして、前回の委員会で明確にお話させていただいたとおり、この本山発生土置き場については、施工中の安全はもちろんでございますが、この場所を取得させていただいて、当社 JR で未来にわたって安全な管理ができるように考えてまいりたいと思っております。

今回、締結させていただいた協定につきましては、まずは、施工中の安全性をしっかりと確認することとなっておりますが、これを造成完了までに造成完了後の安全の管理につきましても、改めて協定を締結させていただく予定としております。

この点につきましても、お約束をしておりますので、ご確認をしていただければと思います。

今後とも皆様に安心安全に生活していただくために、例えばご心配とあれば、施工中の現場を確認していただくようなことも含めまして、行ってきたいと思っておりますので、今後ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

ご意見ありがとうございました。

会 長 　ただ今の説明でよろしいですか？

〈特になし〉

会 長 　続いて中部電力さん説明をお願いします。

## ②中部電力 PG

説明 前沢課長

- ・下伊那変電所工事の進捗状況とスケジュールについて
  - 土地造成工事の状況、進捗スケジュール

説明 桃澤副長

- ・送電線工事について
  - 送電線工事の進捗状況
    - 南信幹線から下伊那変電所への下伊那分岐線、JR 豊丘変電所へ送電する工事と大鹿村の JR 小渋川変電所へ送電する工事を行う。
  - 送電線工事の車両通行ルート
  - 送電線工事のスケジュール

### ➢質疑応答

会 長 　ただ今の説明について、ご質問等がありましたらお願いします。  
関係する地区あるいは、PTA の皆様何かありましたら、いかがでしょうか。

〈特になし〉

## (2) その他

会 長 　事務局から次回の日程等、説明をお願いします。

### ◆説明 総務課長

次回 リニア対策委員会開催予定

※ 令和 3 年 3 月までか、新年度に入ってから開催を予定します。

会 長 　それでは以上で本日の対策委員会を終了します。ありがとうございました。

6. 閉 会

19:40 終了